

ホンダ学園 体育祭
HATS体育祭
2005
目指せ下克上H-1グランプリ



晴天で始まった体育祭



ずぶ濡れのクラス対抗リレー



クラス全員で力を合わせて

と誰もが考える状況でしたが、「最後のクラス対抗リレーくらいはやるわー」ということで、土砂降りの雨にも関わらず学生達は頑張って走ってくれました。今年も天候のトラブルがありました。が、たいした怪我もなく無事終了することが出来た。また、今年の体育祭はとも後輩が目立っていたと思えました。来年は、その「目立つ」事を活かして、もっと楽しい体育祭にしてみたいですね。

HATS体育祭実行委員長
自動車整備科 2-1 新宮 裕

突然の大雨



ずぶ濡れのクラス対抗リレー

土砂降りの運動会
10月3日(火)に「目指せ下克上H-1グランプリ」を行いました。
今年の競技は、去年の騎馬戦を騎馬レースに変更したり、ミニ自転車レースのルールを少し変えたりと合計9つの競技で競いました。
当日午前中は、雲も薄く太陽が顔を覗かせていました。雨など降る気配もなくこのままいけるだろうと思っていました。しかし、午後からの競技を始めようとしていると、急に雲行きが怪しくなり突然の大雨。このまま中止か！

総合順位			
1位	自動車整備科2-1	174点	
2位	自動車整備科1-3	171点	
3位	自動車ビジネス科2年	167点	
後援会会長賞			
◆後援会会長賞 クラス	自動車整備科2-1	5	
◆後援会会長賞 個人	自動車整備科2-1	4	山中陽介



学園祭実行委員長
関本 香織

「HATS祭に向けて」

12月10日(土)に開催されるHATS祭は、学生による技術コンクールを原点とし、その後学生が主体となつて創り上げた催し物などが加わつて今日の学園祭に進化してきました。
学園祭当日には近隣の方や保護者の方もお招きし、学生との交流や催し物へ参加をしていただくことで、皆様から



学園祭の会議模様

も大変好評をいただいています。今年、初めて学園祭実行委員会が設立し各クラスより立候補した各委員が開催半年前より、学園祭成功に向けて着々と準備を進めています。
4回目となる今回の学園祭のテーマは「祭！魅せる楽しさ&創る楽しさ」と題して、恒例の技術コンクールのほか、各クラス、同好会における催し物を展開します。また、昨年、校舎建替のため実施できなかった安全運転コンクールも復活させ、今まで以上に魅力ある学園祭を目指しています。

People
Close Up !

「鈴鹿8耐」は46位と残念な結果に終わったが、見事完走した二輪整備同好会。
暑い夏も終わり、二輪整備同好会の山田君に8耐での率直な感想を聞いてみました。



自動車整備科
2-6
山田 洋平

◆鈴鹿8耐での担当は？

ピットイン作業ではリアタイヤ交換を担当していました。

◆46位と残念な結果でしたが、見事完走した感想は？

完走できた事にに関しては、素直に嬉しく感じますが、46位という結果に終わった事を本当に悔しく思います。

◆様々なアクシデント等ありましたが、鈴鹿8耐を通して得たことは？

レース中は、いつ何が起きるか分からないと思ひ、心の準備をして臨みましたが、本場に予想もしていなかったようなアクシデントがレース中に起こり、焦り、周りの状況が見えなくなりました。そんな時、メンバーが声をかけてくれたので落ち着く事が出来ました。何をやるにも自分の周りにいる人と協力し合う事が大切だと気づきました。

◆来年の「鈴鹿8耐」に参加する後輩にアドバイスをお願いします。
ウィダーホンダ学園DDBOYS

オフロード同好会

「戦う男はかっこいい」



名阪スポーツランドで開催された、全日本モトクロス選手権に「TEAM H.A.M. MER」のメカニックサポーターとして参加

9月4日に奈良県名阪スポーツランドで開催された、全日本モトクロス選手権に「TEAM H.A.M. MER」のメカニックサポーターとして参加しました。初めての観たレースの裏側は、普段の生活とかけ離れた緊張感がありました。メンバー共通の感想は「さっきまで笑顔で話していたライダーが、レース直前には、戦う男の表情になるのがとてもかっこよかった」です。

サイクルスポーツ同好会

「ますます自転車やめられない」



三重県鈴鹿サーキットで行われた「第2回シマノ鈴鹿ロードレース」に出場しました。新メンバーでは4ヶ月という短い練習期間でのレースだった事もあり、結果は本意で悔しい思いをしました。しかし、F1や8耐で使用される鈴鹿を、自分の自転車で行くという充実感、言葉では表現出来ません。ますます自転車やめられなくなりました。

8月27・28日に三重県鈴鹿サーキットで行われた「第2回シマノ鈴鹿ロードレース」に出場しました。新メンバーでは4ヶ月という短い練習期間でのレースだった事もあり、結果は本意で悔しい思いをしました。しかし、F1や8耐で使用される鈴鹿を、自分の自転車で行くという充実感、言葉では表現出来ません。ますます自転車やめられなくなりました。

エコラン同好会

「1000km/1オーバーを目指して」



10月1日・2日にツインリンクもてぎで行われた「第25回本田宗一郎杯」に出場しました。エコランとは1000km/1の走行で何km走行できるかを競う競技です。出場した3台の結果は、ラティードが780.908km/1で22位、トライヤーが24位、NEXが30位でした。今回は、メンテナン、戦略等の見直しや改善を図り、まずは1000km/1オーバーを目指して頑張っていきます。

野球同好会

「ファインプレー続出するが?」



8月25日南港中中央公園野球場にて行われた、関西専門学校軟式野球選手権大会に参加しました。初戦で、東洋医療専門学校に3対0で負けましたが、ファインプレーが続き、大阪狭山市市長杯大会では、2連覇に向けて残された課題に取り組む、目標を達成して行きます。

8月25日南港中中央公園野球場にて行われた、関西専門学校軟式野球選手権大会に参加しました。初戦で、東洋医療専門学校に3対0で負けましたが、ファインプレーが続き、大阪狭山市市長杯大会では、2連覇に向けて残された課題に取り組む、目標を達成して行きます。

海外研修旅行

「オアシソナルツアー 充実の全8コース!!」

1月7日(月)に先発組が、翌8日(火)には後発組が発売されます。アメリカでの自動車ビジネスを学ぶためアメリカホンダや地元ディーラーを訪問します。今年オアシソナルツアーの更なる充実を図り、「バギー走行とバームスプリングス」、「カート体験走行」、「映画の舞台を巡る」、「ホースバックライディング」、「アメリカンカルチャー」、「インディカー」の開発とテストコース見学」そして今年新たに「リムジン製造工場見学」と「AEM見学」の2つを追加され、全8コースとなりました。今年も楽しく意義ある旅行になることでしょう。



バギー走行とバームスプリングス

New Zealand

「ニュージーランドに来て半年」



馬にまたがる佐々木君

ニュージーランドに来て早くも半年が過ぎました。ようやく生活にも慣れ、仕事もこちらの環境に慣れつつあります。今回は仕事を通して感じたことを書いてみました。

「車がそのまま帰ってくる?」

ニュージーランドの車検は、車を預けて数日間の点検をするにはあまりありません。車を運転するのに必要な最低限の項目を、目視で確認してそれで十分みたいです。よほどの大きな問題がない限りは大抵が通ります。もし、日本の車検の感覚で車をディーラーに渡してしまうと、そのまま車が帰ってきてしまうことになります。ニュージーランドでは、異常が出てからパーツ等を交換したりします。



Rafagaのエンジン

「仕事の厳しさを学ぶ」

ニュージーランドでは転職したり仕事を辞めたりする人が多いそうです。例えば、依田君が働いているNorth Shoreでは、ここ2ヶ月で3人の人が仕事を辞めたようです。その中には他のメーカーに転職する人もいます。その理由は様々ですが、そのことが夢であったり、そのことが金銭的なことだったりします。こういう話を聞いて、ニュージーランドの仕事の厳しさを学びました。(自動車整備科 佐々木祐次)



晴れているときの自宅前

霧がかかった自宅前

これからのスケジュール

11月	12月	1月	2月	3月
●海外研修旅行(7日~14日) ※先発と後発に分かれます ●入学選考一般2次(12日) ●企業説明会(22日) ●鈴鹿安全運転講習1年生 (11/28~12/2日) ※半数が参加	●入学選考一般3次(3日) ●企業セミナー1年生(8日) ●学園祭(10日) ●鈴鹿安全運転講習1年生 (12~16日) ※半数が参加 ●特別講話 [2輪モータースポーツ](20日) ●冬休み(12/24~1/5日)	●安全運転講習1年生(24日)	●危険物講習1年生 (2/1日~2/2日) ●期末試験2年生(中旬) ●入学選考一般4次(24日)	●期末試験1年生(下旬) ●一級自動車整備研究科1年生 卒業式(8日) ●自動車整備科1年生 卒業式(15日) ●卒業式(17日) ●自動車整備士試験(登録試験) (26日)

新任のあいさつ



二輪検査单元
白上 貴紀
9月1日よりホンダ学園に参りました白上貴紀です。私自身本校の卒業生でもあり、現在までホンダの他にも大型トラックの整備等色々な車の整備を経験してきました。またモータースポーツが大好きで私自身もまだまだ現役のつもりで頑張っております。

学生のみんなにもっと車やオートバイを好きになってもらえるように、私自身これから色々な事にチャレンジしながら、より楽しい学校創りに貢献出来るように精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



カウンセラー
和田 恵理子
9月1日付けでホンダ学園に着任しました。大学院生時代に高校のスクールカウンセラーの仕事をしてきたことがありますが、専門学校、しかも学生さんとも教員の先生方もほとんどが男性という職場は初めてで、学食の量の多さには本当にびっくりしました。何となくクチャリたい時、気分が優れない時などは、独りで悩まず気軽に1号館1Fの学生相談室に来て下さい。前任の石野先生同様宜しくお願い致します。

退任のあいさつ



二輪検査单元
大崎 雅信
ホンダ学園での在職29年間、二輪の精神、バギー、フーの精神、人材育成に取組めたのは、学生からの新鮮な刺激と周囲からの励ましがあったからだ感謝しております。

また、本田宗一郎さんが学園で話された「人は頭と体を使わなかつたら人間を放棄したことになる」という言葉も、躊躇する私の気持ちに勇気づけてくれました。私が人材育成を通して得たものは、「人は環境で育ち役割で鍛えられる」です。学生はこれからいろいろなことに遭遇すると思いますが、味方多い日々になることを願っております。

編集後記

今年も体育祭が無事終了し、学生たちはHATS祭に向けて本格的に活動を開始しました。今年のHATS祭のテーマは「祭！魅せる楽しさ&創る楽しさ」です。いったいどんなモノを創り、魅せられるのか楽しみです。開催は、12/10(土)になります。皆様のご参加お待ちしております。

HATS TIMES 編集委員